

慶雲寺報

NEWS

＊屋根改修工事経過

春彼岸明けより本堂屋根の銅板葺き工事に着手いたしました。足場が掛かった状態となり、ご法事ほか景観面でもご迷惑をお掛けしております。

既存瓦の撤去・軒天井の張り替えに始まり、現在は銅板葺きの工事が進んでおります。北側の屋根は無事葺き上がりしました。6月に入り、南側の屋根に着手。向拝部の丸みや棟にかけての箕甲の部分に、職人技が光っています。

工事の様子は、下記フェイスブックページから詳しくご覧いただけます。



＊屋根工事篤志寄付のお願い

皆様が心寄せる本堂保全のための屋根工事にあたっては、任意の形で篤志寄付をお受けしております。特に金額は定めません。お心ございます方は、お供えいただけましたら幸甚に存じます。

屋根工事詳細～Facebookで更新中
<https://www.facebook.com/webkeiun>

＊峨山韶碩禪師六五〇回大遠忌

横浜鶴見の大本山總持寺の二代目さま「峨山韶碩（がさんじょうせき）禪師の650回忌正當年を迎えました。4月に始まった報恩の大法会期間は、10月の御正法会へと続いて参ります。

去る4月2～3日、第1教区寺院合同で大遠忌参拝団を組み、ご本山へお参りしました。慶雲寺からは住職含め5名が参加し、参拝の後

春の房総の観光を楽しみました。



▼行事のご案内▲

★2015夏★

慶雲寺こども坐禅会

今年もやります！

毎年恒例となりました【こども坐禅会】を、今年も左記の通り開催いたします。

おかげ様で、昨年は定員を超える子供達と楽しい時間を過ごすことが出来ました。

皆様の参加お待ちしています

期日 7月27日(月) 9時～16時

会場 慶雲寺

対象 小学生(小学生以外応談)

定員 40名

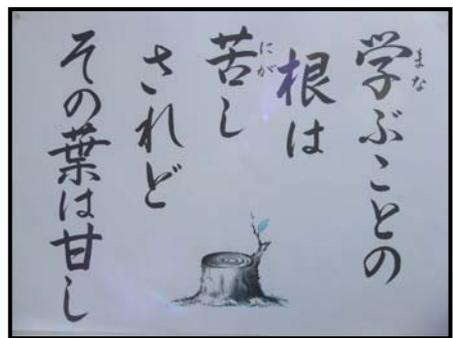
個人の信仰は問いません。ごなたでも参加できます。

募集チラシは慶雲寺HPからどうぞ

＝離れてお住まいの「家族へもお知らせ願います」＝

◎伝道掲示板から

「人間一生勉強といいますが、どう思いますか？」ネット上の掲示板でこんな質問を見かけました。



有名な詩人である相田みつをさんは【一生勉強 一生青春】という作品を残しています。その解説には、年をとって困ることは、身体が固くなるばかりでなくて、頭と心が固くなること。心が固くなると、感動、

感激がなくなります。」とあります。何かを学ぶには、確かにエネルギーを必要とします。苦しい、はしたくないという気持ちも理解できます。ですが、年齢を重ねたからといって頑なにすることなく、幾つになっても新鮮な気持ちで、興味関心を保ちながらいろいろと学んでいくこと...これこそが、日々の感動や感激につながり、一生青春を保つ秘訣なのでしょう。

冒頭の質問に様々な答えがある中、「学校での学びはもちろん、社会に出ても勉強です。学ぶことは海より深くそして広いです。」との回答がキラリと光っていました。甘い葉っぱを手にするべく、感動感激を重ねながら学び続けたいものです。

＊盆柵経について

お盆中の柵経ですが、8月初めに詳細を記した予定表をお届けします。

例年通り、13日に初盆、14/15日に本年盆忌該当のお宅へお伺いする予定です。